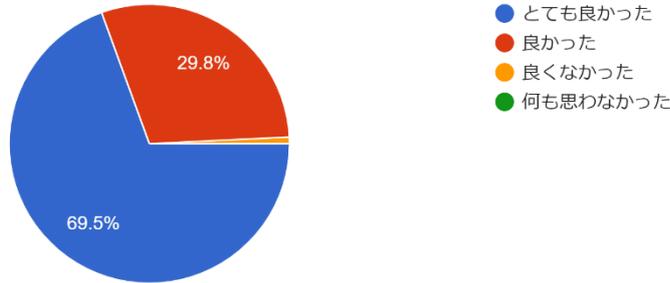


令和5年度 熊本県立球磨工業高等学校 防災教育学習「サバイバル飯炊き」 2学年生徒アンケート結果【令和5年9月22日（金曜日）実施】

問1：今回の防災教育学習「サバイバル飯炊き」を体験して、どうでしたか？

131件の回答



問2：問1で、なぜそう答えたのか理由を教えてください。

- ・楽しかったしこれから先の経験と知識に繋がったから。
- ・缶で米を炊く方法を知れたから。
- ・日本は災害が多いので、もし災害が起きたときに活用できるから。
- ・自分で炊くことがなく、貴重な体験ができたから。
- ・お米自体はうまく炊けなかったけど、新たな学びが多かったので良かったと思ったから。
- ・自分たちでご飯炊くことの難しさが分かりました。
- ・災害が起きたときに、ご飯を炊く方法などを知っておくことによって対策をすることができるから。
- ・令和2年の7月豪雨災害で電気やガスが使えないことが多かったから。
- ・今回学んだことで災害が起こったときのために日頃から非常食などの準備をしておきたいと改めて考えることができたから。
- ・身近なもので米を炊くことができると実感できたから。
- ・災害時に自分ができることや事前にできる対策を考えられるから。
- ・今までやったことのない体験をすることができたから。
- ・いざって時に調理が出来ないなどアクシデントがあった時に役に立つと思ったからです。
- ・災害のときにはすごく良くて、簡単で誰にでもできちゃいそう。
- ・難しかったけれど、成功したときは達成感が得られた。
- ・いつものしない経験をすることができて、とても楽しかった。災害時に役立つ知識を得ることができた。
- ・初めて缶を使ってお米を炊くことに挑戦して上手く作れはしなかったけど、良い経験になったと思ったから。
- ・自分でご飯を炊いてみて、炊く難しさと炊飯器のありがたみを改めて感じたから。
- ・サバイバル飯炊きでは火を長く持たせることが難しかった。とても楽しかった。
- ・ご飯を炊くのは炊飯器などですが、今回の体験で初めて火を使い炊きましたが、とても楽しく学べ、美味しいご飯が炊けたから。
- ・初めての体験で難しいこともあったけど慣れたらとても簡単につくれるので、もしものときに備えてもう少し調べてみようと思いました。

- ・説明がとても分かりやすかったから、思っていた以上に美味しかった。
- ・災害が起きても温かいご飯を食べる方法を知れた。
- ・今まで考えていなかった方法で美味しいお米が炊けたから。
- ・意外と缶でできて時間がかからなかったから。
- ・実際に避難したときの生きていく知恵になったと思うから。
- ・災害にあったときに学んだことを活かせることができ、現実的だなと思ったから。

問3： また、今回の防災教育学習について上手くいかなかったこと（難しかったこと）、改善した方がいいところについて教えてください。

- ・火を保つことが難しかったです。
- ・缶を切るのがうまくできなかった。火を消さずに維持させるのが難しかった。
- ・火をつけるときに火がついても継続することができず、限られた燃料で作ることができませんでした。
- ・火をつけるのは簡単だが、同じ火力を維持するのが難しく何度か火が消えてしまった。
- ・お米が半生だったり、アルミホイルに穴が空いていたりしたこと。
- ・米の芯が残って少し硬かった。
- ・火が消えやすいので燃料は早めに足すと良い。
- ・缶の切り口をもっと大きくすることです。
- ・火を安定させるのが難しかったです。改善点は薪を立てて入れるようにする。
- ・最初の火をつける段階がなかなかうまく行かず、3回ぐらい火種をもらっていました。
- ・水の量をもうちょっと増やせば美味しく炊けたので、家でもう一回しようと思いました。